

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 放課後デイサービス たつちえーる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	5	4		・宿題や勉強をする教室を別に設け、遊戯や音楽療法等を行う活動スペースを広くしています。児童への環境を整えていることに努めています。
	②	職員の配置数は適切である	4	7			・曜日によって児童の受入数が異なり、適した人員配置にしております。またスタッフのスキルも受入児童に合わせております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	1	9		・入口や廊下などバリアフリーではありませんが、転倒事故がないようスタッフが安全には目配りしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	2			・予め個々の児童の課題克服と目標を設定し、スタッフ間でのコミュニケーションとモニタリングを重視して、全員で取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	4			・保護者との連絡ノートを重視、家庭と連携した療育に努めています。・意向にあった活動プログラムを企画することは今後の課題にしたいと思います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	6			・年に一度、当社HPにてアップしております。・その事実を知らないスタッフもいるため、情報共有の事項にしたいと思います。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	7	1		・行政機関の定期指導は今年度はありませんでしたが、前回の指導内容を基に業務改善につなげております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	3	1		・強度行動障害支援者養成研修への一部スタッフへの参加はあります。・社内では児発管や指導員から、スキル向上の研修的な指導を適時しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	6			・保護者との対話や連絡ノート等を通し、個別の支援計画策定にあっております。また送迎時の保護者と各指導員とのやり取りも重視しております。・今後は希望やニーズを分析し、活動内容に活かしていきたいと思ひます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	6			・児発管以外のスタッフは把握していないため、今後の課題にしたいと思います。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	2			・常勤スタッフが中心に活動内容を立案しています。・保育士、おやつ献立の調理師等、幅広いスタッフの意見を取り入れていきたいと思ひます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	3			・年中行事や季節に合わせたイベントを企画しております。・活動内容のマンネリ化は防ぐよう心がけていきたいと思ひます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	6			・感染症の動向に注意しながら、休校日には電車に乗るなどの野外活動に力を入れております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	11				・児童の特性に合わせ、個別活動と集団での活動を意識して計画を立案しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	11				・支援開始時にはミーティングを行い、各自の役割や送迎等についての周知を徹底しております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11				・支援終了時、全スタッフでの振り返りをしております。・児童の変化や様子についての気づきがあった場合、情報の共有を徹底しております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11				・スタッフによる手書きで正しく記録しております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑮ 定期的にモニタリングを行い、放課後等 サービス計画の見直しの必要性を判断 している	10	1			・モニタリングは定期的に行い、必要に あった計画の見直しを行っています。
	⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	5	6			・基本活動にそったプログラムで支援を実 行しております。 ・複数の 組み合わせについては、今後取り組んで いきたいと思っています。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	6	5		実施している か 分からない	・その通り参加しております。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	8	3			・学校（得に担任）からの情報は重視し、ト ラブル時の対応は適切に実施するよう努 めております。 ・また事業所から学校への発信力は少し 落ちるため、今後の課題にしたいと思 います。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る	1	9	1	医療ケア児の受 け入れがないた め	・医療ケアが必要な児童を受け入れる際 は、医療機関との連絡体制を構築したい と思っています。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	4	7			・相互理解までに至っておりません。今後 の課題にしたいと思っています。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等サービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	2	8	1	対象年齢児童 がないため	・該当のケースはありません。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	9	1		・個々の児童においての助言はありますが 、今後は更なる関係機関との連携を検 討します。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	8	2	1		・ハロウィンで地元の子ども会との交流は ありましたが、コロナ禍の中、積極的な交 流には至りませんでした。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	3	8			・職員体制に余裕がなく、またコロナ禍で 自粛もあり思うように参加が出来ていま せん。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	11				・手書きでの連絡ノートによる情報のやり 取り、保護者との対話を重視し共通理解に 努めています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	1	9	1		・ペアレント・トレーニングの支援はして おりません。今後の検討課題にしたいと思 います。
保	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っている	7	4			・契約時、時間を費やして説明して おります。 ・支 援 が開始してからも、不明なことがある 場合には説明しております。
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行 っている	7	4			・教員（元）、保育士、指導員等、専門性 の高いスタッフが相談を受け、その都 度助言してあります。
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の 連携を支援している	4	3	4		・昨年度は、保護者を交えた運動会 などを開催しましたが、今年度は感 染症対策で実施出来ませんでした。 次年度はぜひ保護者参加の活動を 企画したいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10	1			・保護者からの苦情や不満(不信)があった場合の体制は構築しております。 ・また内容によっては行政の担当部署への連絡を徹底しております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	4			・定期的な会報誌の発行は現在行っておりません。 ・保護者への情報発信のツールは検討課題とします。
	③⑤	個人情報に十分注意している	11				・全スタッフに守秘義務の誓約書を署名してもらっています。 ・書類、媒体、管理は徹底しております。 ・児童の写真についても肖像権の許可を保護者にももらっています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	1			・保護者への意思伝達については今後の課題とし、取り組んでいきたいと思っております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8	2	1		・今年度はハロウィンを企画しました。 ・次年度は更に地域交流をテーマに活動を企画したいと思っております。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	4			・緊急時対応と感染症対応の簡易なマニュアルとフローは作成しております。 ・保護者への周知も簡易なものになっており、取り組む課題にしたいと思っております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	1			・定期的に、児童を含めた訓練を実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	1			・全スタッフに対し、ガイドラインに基づいた研修を定期的に実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	5			・やむを得ない状況においては、全保護者から同意書を頂いており、安全を守るために行っております。ただし拘束を伴う場合はレアなケースとし、ケースによっては監督官庁の指示を仰ぎそれに従います。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	7			・保護者からのヒアリングに基づき、ケースによっては医師の判断に委ねます。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	5			・ヒヤリハットは重要と考え、書面にまとめています。 ・事例を忘れずミーティングで議論し、事故につながらないよう気をつけております。	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。